

表 4.13 Y法結果一覧表

(励磁系モデル：LAT=1, 負荷特性：定電流特性 [NLT=2])

事 故 様 相	昼 間 断 面	夜 間 断 面
A点での1回線 3LG-O	● 3波脱調 (9.0s) [G 1 他] 4.0s	2波脱調 (4.7s) [G 1 他] 2.7s
B点 "	振動発散 3.7s	● 安 定 2.8s
C点 "	▲ 安 定 3.5s	" 2.8s
D点 "	● " 4.0s	2波脱調 (7.0s) [G 1 他] 3.6s
E点での2回線 3LG-O	5波脱調 (18.5s) [G 1 他] 4.2s	安 定 2.8s
F点 "	安 定 3.5s	" 2.8s

(注1) 全て事故継続時間 70 ms。

(注2) ● : Y法波形を示したケース

▲ : 負荷特性の違いによる比較波形を示したケース

[]: 脱調発電機* (群)

(): 最初の発電機が脱調するまでのおよその時間

: Y法の発電機内部位相角の動揺波形より求めた
概略の動揺周期。

*ここでの脱調発電機とは、便宜上、位相角基準発電機 (G15) からの
位相角の絶対値が 360 度を超過した発電機を指すものとする。